

令和8年度 学校教育目標

- 1 校訓 自分を育て 自分を生かし 社会を明るく
- 2 教育目標 夢と誇りのある生徒の育成
～自ら学び、考え、主体的に行動する 心豊かな生徒の育成～
- 3 めざす生徒像
 - (1) 自制心を持ち、最後までやり抜く生徒
 - (2) 自ら考え、判断し、実行できる生徒
 - (3) 学び方を身につけ、粘り強く取り組む生徒
 - (4) 他を思いやり、礼儀正しい生徒
 - (5) 心身ともに健やかでたくましい生徒
- 4 めざす教師像
 - (1) 生徒とともに向上する教師
 - (2) 生徒の良さを認め、意欲と能力を引き出す教師
 - (3) 一人ひとりに寄り添い、大切にしている教師
 - (4) チームを大切に、協働できる教師
 - (5) 学び続ける教師
- 5 本年度の努力目標
 - (1) 確かな学力の向上
 - ① 主体的・対話的で深い学びに基づく授業改善に取り組む。
 - ② ユニバーサルデザインの視点を取り入れたすべての生徒がわかる・できる授業を実践する。
 - ③ 明確なねらい、学習活動、振り返りの学習サイクルを確立する。
 - ④ 体験的な学習や問題解決的な学習を設定し、調べ方や学び方の育成を図る。
 - ⑤ ICTを活用し、個別最適な学習や協働的な学習の充実を図る。
 - ⑥ 学習規律の確立を図る。
 - ⑦ 家庭学習の定着・充実を図る。
 - (2) 豊かな心と健やかな体の育成
 - ① 生命の尊重、規範意識、思いやりの心を持たせ、自他ともに大切にできる心を育てる。
 - ② 生徒主体の取り組みを充実させ、自己肯定感を高める。
 - ③ 自己決定の場を設定し、自己指導力を高める。
 - ④ いじめや不登校、問題行動の予防、早期発見、解決に努める。
 - ⑤ 自ら進んでさわやかなあいさつをする習慣を育成する。
 - ⑥ 規則正しい生活習慣の確立を図る。
 - ⑦ 食に関する正しい知識と判断力を育む。
 - (3) 信頼される開かれた学校づくり
 - ① 教育活動を積極的に発信する。
 - ② 地域の教育資源・人材を積極的に活用する。
 - ③ 学校評価結果等を活用し、PDCAサイクルに基づく教育活動を実践する。
 - ④ 地域及び校区内学校園と協働・連携する体制づくりに努める。
 - (4) 教職員の意識改革と資質の向上
 - ① 人間力を高め、教育公務員としての自覚と責任を持つ。
 - ② 計画的な研修やOJT、自己研鑽により指導力を向上する
 - ③ P T Aや地域主催の行事などに積極的に参加する。